

檜川洪水ハザードマップ

- ◆ハザードマップは「起こりそうな条件」による危険度を示すもので、避難等安全行動の目安として活用してください。
- ◆危険な場所にいる人は災害警戒時に避難することが原則です。安全な場所にいる人まで立退き避難の必要はありません。
- ◆風水害では事前に気象情報等を入手できるので、安全行動をあらかじめ考えたり相談しておくことができます。
- ◆避難経路において、浸水害や土砂災害の影響が想定される場合は避難方法等に注意してください。
- ◆豪雨や浸水発生後の屋外移動は危険ですので、早めの避難を心がけてください。安全な親戚宅や宿泊施設も考えてみましょう。状況により階上や近くの避難先へ移動してください。
- ◆洪水浸水想定区域における階上避難（屋内安全確保）は、川沿いではなく、浸水深より居室が高く、水が引くまで過ごせるだけの備えが階上にある場合に適しています。

- (1)この図は、京都府の管理河川について、水防法に規定された想定最大規模降雨流域24時間総雨量624mmによる洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2)この洪水浸水想定区域は、公表時点の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により当該河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3)なお、各河川のシミュレーションの実施にあたっては、内水、他の本川支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮しておりませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～1.0m未満の区域
- 1.0m～2.0m未満の区域
- 2.0m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域検討区間

- ◇拡大図など詳しく確認するには
 - ・宮津市ホームページ 防災・減災→ハザードマップ等
 - ・京都府ホームページ 洪水浸水想定区域図
- ◇緊急情報の入手方法
 - ・みやづ情報メール
 - ・市公式LINE
 - ・防災行政無線放送
 - ・テレビの文字放送
 - ・yahoo!アプリ「防災速報」

お問合せ

- 檜川の洪水浸水想定に関すること
京都府・砂防課 Tel075 - 414 - 5313
- 洪水警戒、指定避難所に関すること
宮津市・消防防災課 Tel0772 - 45 - 1605

